



JUNBA 理事会(第 161 回)議事次第

日 時: 令和4年4月21日(木)16:00-17:00

場 所: オンライン

出席者:

【理 事】奈良先端科学技術大学院大学(三宅会長)、大阪大学(Scott 理事)、
桜美林大学(丸山理事)、

【アドバイザー】サンフランシスコ総領事館(黒川領事)

【事務局】日本学術振興会(中別府事務局長、太田副センター長、橘、安藤、遠藤)

【オブザーバー】大阪大学(東澤)

1. 第 160 回 JUNBA 理事会議事要旨の承認について【資料1】

議事に先立ち、資料1に基づき、第 160 回理事会議事要旨案を了承した。

2. 議題

(1) JUNBA の現況について【資料2】

三宅会長から、令和4年3月31日付で田宮事務局長が退任したことに伴い、令和4年4月1日付で後任の中別府理事が事務局長及び常務理事に就任することについて諮られ、審議の結果、了承された。

その後、事務局から、資料2に基づき、令和4年度の JUNBA 正会員、準会員、個人会員及び役員等の現況について説明があった。

(2) 令和4年度の JUNBA の活動について【資料3】、【参考資料1】

事務局から、資料3に基づき、令和4年度の活動内容案について説明があった後、勉強会の内容について、意見交換が行われた。

なお、当番校の名古屋大学から出席者がいなかったことを鑑み、引き続き次回理事会において、議論することとなった。

主な意見

各機関が共通して直面する課題でもあるため、交換留学の再開における課題を勉強会のテーマとするのはどうか。

講演後、ディスカッションの時間を十分に設けてほしいという要望もあったため、ブレイクアウトルームでのディスカッション後、ディスカッションの内容を全体に共有する形で運営するのはどうか。

ブレイクアウトルームにわかれてディスカッションを行う場合、理事会の構成員のみでは、人員不足であるため、他の会員にブレイクアウトルームの運営を依頼してはどうか。

問題提起の講演が無いと議論がまとまらないため、日本の大学関係者から1名、アメリカの大学関係者から1名を目安に講演を依頼してはどうか。

JASSO 及び NAFSA に講演を依頼するのはどうか。

桜美林大学国際部から JASSO に1年間出向している方がいるので、講演者を依頼するのはどうか。

続いて、事務局から、JUNBA 理事会の開催日時について、Scott 理事が講義のため、理事会を途中退席しなければならないため、開始時間を30分前倒すことについて諮られ、審議の結果、了承された。

また、中別府事務局長から、米国の学生を日本が受け入れる場合の課題についても、勉強会のテーマとして取り扱うことについて、提案があり、引き続き次回検討することとなった。

(3) 第16回総会の開催について【資料4】、【参考資料2】

事務局から、資料4及び参考資料2に基づき、総会の開催日時および議事次第案について説明があった後、諮られ、審議の結果、了承された。

3. 報告事項

(1) 各拠点からの令和3年度の活動報告について【資料5】

事務局から、資料5に基づき、報告があった。

(2) 各拠点の令和4年度の活動計画について【資料6】、【参考資料3】

事務局から、資料6に基づき、報告があった。

その後、黒川領事から、参考資料3に基づき、在サンフランシスコ日本国総領事館からの共有事項について報告があった。

(3) その他

特になし。

《配布資料》

【資料1】第160回 JUNBA 理事会議事要旨(案)

【資料2】JUNBA の現況について

【資料3】令和4年度の JUNBA の活動内容について

【資料4】第16回総会の開催について(案)

【資料5】2021年度 JUNBA 活動計画表

【資料6】2022年度 JUNBA 活動計画表

【参考資料1】今後の勉強会等のイベントで取り扱ってほしい内容

【参考資料2】令和4年度 JUNBA 総会資料

【参考資料3】SFO 領事館資料

次回理事会の日程: 令和4年5月26日(木)15時30分～(PST)、27日(金)7時30分～(JST)